

# シ ラ バ ス

## 【選択領域】

講座記号	講習名				
D-1	反省的授業実践とアクション・リサーチ				
担当講師	時間数	日程	主な受講対象者	講習形式	試験の方法
波多野 五三	6時間	8月11日	中学校・高等学校英語科教諭	講義	筆記試験
講習概要					
到達目標					
I・II 9:00～10:30	<p>現職英語教員には自己の教育実践を反省的に捉えながら自ら成長する力量が求められます。そこで、本講習においては、研究者としての教師像に着目するとともに、アクション・リサーチ等の方法論について解説します。</p> <p>自己の教育実践に関する反省的取り組み</p>				
III・IV 10:40～12:10	アクション・リサーチの実施方法				
V・VI 13:00～14:30	言語交渉能力の養成をめざした授業展開				
VII・VIII 14:40～16:10	総括(試験を含む)				
試験について					

# シ ラ バ ス

## 【選択領域】

講座記号		講習名			
<b>D-2</b>		外国語教育政策および英語指導法における変遷と統合的指導法			
担当講師	時間数	日程	主な受講対象者	講習形式	試験の方法
林 桂子	6時間	8月12日	中学校・高等学校英語科教諭	ワークショップ形式	参加発表と 筆記試験
講 習 概 要					
到達目標	最新の知識技能の習得と語彙、文法、4技能の効果的指導法の構築				
I・II 9:00～10:30	I. 外国語教育政策の変遷と問題点 はじめに: 1) 文部科学省の達成指標と目標 2) 日本人英語学習者の動機について 1. 教育目標と語彙数: 1) 学習指導要領にみる教育目標と語彙数について 2) 語彙数の国際比較 3) 語彙の習得と指導 2. 動機と関心の国際比較: 1) 日本の英語学習者の興味・関心・理解・動機 2) 韓国の学習者 3) ヨーロッパの学習者				
III・IV 10:40～12:10	II. 英語指導法の変遷と問題点 はじめに: 1) 新学習指導要領の目標: 4技能の統合的指導 2) 文法指導について 1. 英語指導法の変遷と動向-文法指導、脳科学と文法学習、語彙の学習と指導 2. 学習者の個人的要因・学習方略-不安の軽減、読解方略指導				
V・VI 13:00～14:30	III. リーディングとライティングの指導 1. リーディング-文法・リーディングの実践 2. ライティング-リーディングとライティングの関係、ライティング方略の指導				
VII・VIII 14:40～16:10	IV. ディベートによる統合的指導法 1. 4技能の統合的指導-ディベートの実践 2. 認定試験-効果的な指導法				
試験について					

# シ ラ バ ス

## 【選択領域】

講座記号	講 習 名				
<b>D-3</b>	スピーチ・クリニック				
担当講師	時間数	日程	主な受講対象者	講習形式	試験の方法
Ronald Klein	6時間	8月13日	中学校・高等学校英語科教諭	講義	実技考査
講 習 概 要					
到達目標					
I・II 9:00～10:30	<p>Phonics is the key to reading unknown words. Proper pronunciation is the key to listening and speaking. Word clusters and phrasing is the key to smooth natural conversation and reading comprehension. This seminar will give participants practice in all of these skills. The first class will begin with the sounds of the English alphabet, blends and diphthongs and practice phonics. The second class will emphasize pronunciation pairs and specific problem sounds in conversations. The third class will advance to word clusters and phrasing within sentences. The final class will give participants the chance to work on personal issues specific to their self-diagnosis. Handouts of all exercises will be provided.</p> <p>Phonics and syllabification</p>				
III・IV 10:40～12:10	Pronunciation				
V・VI 13:00～14:30	Phrasing and cadence				
VII・VIII 14:40～16:10	Self-diagnosis practice				
試験について					